

原文

指摘事由

劉少奇の路線と毛沢東の路線の対立に関して、誤解するおそれのある表現である。

その後、劉少奇^{りゅうしょうき}などによる都市工業化を中心とする路線と、毛沢東による農村の
1898-1959 ▶ p.188

社会主義的集団化の路線とが対立した。

修正文

そのため劉少奇^{りゅうしょうき}らが生産性、効率向上を進めたが、農村などの民衆動員^{みんしゅう}による社会主義の理念実
1898-1959 ▶ p.188

現をめざす毛沢東と対立するようになった。